




伊藤 大将

武岡 龍世

夏の全国高校野球選手権で8強入りした八学光星の武岡龍世内野手（3年）と伊藤大将内野手（同）が17日までに、プロ野球志望届を提出した。日本高野連が同日、ホームページ上で公表した。両選手は、10月17日に都内で行われるドラフト会議で指名対象選手となる。

徳島県出身の武岡は178センチ、77キロ、右投げ左打ち。走攻守そろった遊撃手で、巨人の坂本（光星出）2世と評される逸材。1年時からベンチ入りし、昨秋から主将を務めた。甲子園では1番バッターとして打線をけん引。高校日本代表としてU-18ワールドカップ（W杯）にも出場した。大阪府出身の伊藤は、178センチ、77キロ、右投げ

プロ志望届

右打ち。甲子園では二塁手として全試合にスタメン出場した。光星の仲井宗基監督は取材に「プロ野球選手に選ばれればうれしい」と話した。（大久保拓地）